

2020年1月27日

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 柳井隆博
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

コーポレートコミュニケーション部長 長谷川 太郎

TEL 03-6865-3002

三菱UFJリースグループ MULヘルスケアが入間病院連携協議会の設立を支援

三菱UFJリース株式会社（以下「当社」）の連結子会社で医療機関に対するコンサルティングサービスを提供するMULヘルスケア株式会社（以下「MULH」）が埼玉県入間市の3病院（医療法人永仁会 入間ハート病院、医療法人一晃会 小林病院、医療法人明晴会 西武入間病院）からコンサルティング業務を受託し、入間病院連携協議会の設立を支援しましたので、お知らせいたします。

MULHは入間病院連携協議会の事務局となり、病院単独では実現困難な医療機器等の共同購入や、施設保守等外部委託業務の一元化に向けた各業者との交渉等を一括して請け負います。また、協議会運営を通じた事務効率化支援と共に、国や自治体が推進する地域医療構想※1の下、入間地区の民間病院において、医療・介護の有機的な連携と各病院が提供する医療サービスの向上をサポートしてまいります。

当社グループは、医療機器リース、診療報酬等債権ファクタリング、ヘルスケア関連施設の不動産流動化、医療モール運営、中古医療機器販売等ヘルスケア分野において様々なサービスを提供しています。今回の病院連携協議会設立支援を皮切りに、他地域における連携協議会の設立を目指すほか、支援機能の拡充も図り、地域医療連携の構築の一助となるよう努めてまいります。

※1 2025年に必要となる医療需要と病床数を医療機能ごとに推計し、地域医療関係者が病床の機能分化と連携を進め、効率的な医療提供できる体制の実現を目指す取組み。

以 上